500g

総合消化酵素製剤

ハイフル®配合顆粒

HIGHFULL® COMBINATION GRANULES

製造販売元

丸石製薬株式会社

大阪市鶴見区今津中2-4-2

500g

ハイフル®配合顆粒

製造番号

使用期限

<調剤包装単位用コード>

(01)04987211410339

<販売包装単位用コード>

(01)14987211310339

紙

500g

総合消化酵素製剤

ハイフル®配合顆粒

HIGHFULL® COMBINATION GRANULES

製造販売元

丸石製薬株式会社

大阪市鶴見区今津中2-4-2

500g

ハイフル®配合顆粒

2014年10月改訂（第2版）	
日本標準商品分類番号	872331
承認番号	22100AMX01385
薬価収載	2009年9月
販売開始	2009年9月
再評価結果	1989年9月

貯　　法：室温保存
使用期限：3年（表示の使用期限を参照すること。）

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】
(1) 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
(2) ウシ又はブタたん白質に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

有効成分（240mg中）	（類白色顆粒） ビオヂアスターゼ2000　5mg セルラーゼAP3　5mg ニューラーゼ　15mg （褐色顆粒） プロザイム6　15mg 膵臓性消化酵素8AP 40mg
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、結晶セルロース、カルメロースカルシウム、ヒプロメロースフタル酸エステル、タルク
製剤の性状	類白色（胃溶性顆粒）と褐色（腸溶性顆粒）の混合顆粒で、形状は球形～だ円形顆粒である。

【効能・効果】
消化異常症状の改善

【用法・用量】
通常成人は、1回240mgを1日3回食後経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】
副作用
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

その他の副作用
過敏症：配合成分パンクレアチンはくしゃみ、流涙、皮膚発赤等（頻度不明）を起こすことがあるので、このような場合には投与を中止すること。

500g

総合消化酵素製剤

ハイフル®配合顆粒

HIGHFULL® COMBINATION GRANULES

製造販売元

丸石製薬株式会社

大阪市鶴見区今津中2-4-2

500g

ハイフル®配合顆粒

製造番号

使用期限

JAN

4 987211 310332

GS1

(01)14987211310339

紙

500g

総合消化酵素製剤

ハイフル®配合顆粒

HIGHFULL® COMBINATION GRANULES

製造販売元

丸石製薬株式会社

大阪市鶴見区今津中2-4-2

500g

ハイフル®配合顆粒

2013年6月作成(第1版)	
日本標準商品分類番号	872331
承認番号	22100AMX01385
薬価収載	2009年9月
販売開始	2009年9月
再評価結果	1989年9月

貯　　法：室温保存
使用期限：3年(表示の使用期限を参照すること。)

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】
(1)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
(2)ウシ又はブタたん白質に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

有効成分(240mg中)	(類白色顆粒) ビオヂアスターゼ2000　5mg セルラーゼAP3　5mg ニューラーゼ　15mg (褐色顆粒) プロテイム6　15mg 膵臓性消化酵素8AP 40mg
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、結晶セルロース、カルメロースカルシウム、ヒプロメロースフタル酸エステル、タルク
製剤の性状	類白色(胃溶性顆粒)と褐色(腸溶性顆粒)の混合顆粒で、形状は球形～だ円形顆粒である。

【効能・効果】
消化異常症状の改善

【用法・用量】
通常成人は、1回240mgを1日3回食後経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】
副作用
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

その他の副作用
過敏症：配合成分パンクレアチンはくしゃみ、流涙、皮膚発赤等(頻度不明)を起こすことがあるので、このような場合には投与を中止すること。

ハイフル®配合顆粒

500g

丸石製薬株式会社

(01)04987211410339